

プロジェクト発足に至った経緯と、その目指すところについてご紹介します。

4K や 8K の超高精細映像システムは、当社も主力の機器として力を入れています、これまで、どうしても技術が先行し、システムに載せるコンテンツが不足するという問題がありました。一方、リアルタイム CG の世界は主にゲーム、オンライン映像制作、イベントなどで使われてきましたが、解像度が 4K になると途端にその応用は少なくなります。そんなわけで、4K/8K のリアルタイム CG を振興するプロジェクトを立ち上げて新しい分野に挑戦し、さらにコンテンツ制作に貢献して、超高解像度業界のマーケット拡大を図ろう、との思いで立ち上げました。

ウルトラ CG の最初の立ち上げのベースになったのは、われわれが開発した 4K のリアルタイム CG システムによる「バーチャル美術館」です。3 次元 CG で美術館の部屋をモデリングし、そこに浮世絵 7 枚と大屏風 1 枚を飾り、その中をユーザーが自由にウォークスルーできるというものです。浮世絵などの作品は一枚一枚が 4096×4096 の高解像度を持っていて、ユーザーは仮想空間上で至近距離まで近寄ってその作品の紙の表面のざらざら感や汚れやしきみまでも観察できるように作られています。

ハード的には、このシステムは、Windows 7 の汎用 PC を使い、AMD 社の FirePro という GPU カード（リアルタイム CG 計算に特化したハード）を載せ、これを当社の 56 インチ 4K ディスプレイに接続して表示しています。ソフトウェアには世界的にポピュラーな 3DCG ゲームエンジンの UNITY を使い、UNITY 上に美術館モデルとウォークスルーのプログラムを載せて動いています。現在、このハード自体を 8K へ拡張する検討を始めており、8K リアルタイム CG を目指して作業しています。

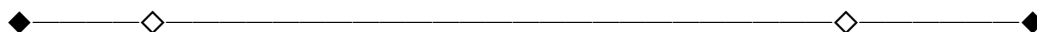
以上のバーチャル美術館の構築を通して、4K/8K の超高解像度と「アート」の世界は、意外に親和性があることが実際にやってみて分かりました。現在、浮世絵などの平面画だけでなく、彫刻のような立体物を自在に鑑賞できるシステムへ発展させようとしています。加えて、この超高精細リアルタイム CG をアーティストにとっての一種の表現の場として、「キャンバス」として使えないものか、というような試みも進めています。

ウルトラ CG プロジェクトは、ハードウェア・ソフトウェア・コンテンツという 3 つの大きな要素を別々に切り離して開発するのではなく、一体となって高めて行こうという理念があります。これからの世の中、クリエイターとエンジニアを、これまでの日本にありがちだった文系理系という区別で分離してしまうのではなく、双方が一体になって作業できるような環境が必要だと思っています。理想的なのは、エンジニアリングを熟知したクリエイター、そして、コンテンツを熟知したエンジニアの養成ではないでしょうか。

ウルトラ CG がそんな人材交流の場になれば最高です。



【イベント情報】



【ご来場ありがとうございました。】

北米事務所 (U. S. A) 内覧会「第 1 回 A EXPERIENCE」

日時：2月22日(金)

場所：北米事務所(U. S. A)

▼Photo ギャラリー

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20130222-1645.html#report>

▼展示会の内容

2月22日(金) アストロデザイン USA オフィス (カリフォルニア州サンタクララ) にて第1回目の内覧会を開催しました。

この内覧会の名称は「A Experience」。ただ製品を見て頂くだけでなく、実際に当社製品を好きにいじって頂いたり、必要であればお客様の持ち込まれた機材とつないでみると、「来て、見て、触って」をキーワードに自由な雰囲気での展示を目指しました。

今回のテーマは4K。信号発生器、レコーダ、カメラ、モニタ、コンバータ等、4Kの悩みは当社に声をかけて頂ければ解決できるということを大いにアピールできました。

また、当社の製品展示だけでなく、外部講師による「なぜ4Kでなくてはいけないのか、なぜASTRODESIGNなのか」といったセミナーも開催し、4Kの必要性をより良くお分かり頂けと思います。

シリコンバレーという場所柄映像機器や半導体メーカーのR&Dの方が多かったのですが、4Kでの撮影を検討されているカメラマンにもご来場頂いたり、色々な分野から合計91名の方々にご来場頂きました。

ご来場の方々には当社の製品を大にお楽しみ頂けたと思います。また、ご提供しましたピザやお寿司もお楽しみ頂けたのではないかと思います。

このようなリラックスした機会であればきっと召し上がるだろうとたくさん用意したビールにはほとんど手をつけられなかったのが誤算でした。

意外に(?) こちらの方々もマジメでいらっしゃいました。

【ご来場をお待ちしております】

NAB 2013

会場：ラスベガスコンベンションセンタ

日時：2013年4月8日(月)～11日(木)

ブース番号：Central ホール[C10848]

出展製品：

- ・ 8K (SHV) 関連製品
- ・ 60inch/56inch/32inch/9inch 4K 液晶モニタ [DM-3412/DM-3410-A/DM-3432/DM-3409]
- ・ 4K カメラシステム [AH-4413]
- ・ 4K SSD レコーダ [HR-7512-A/HR-7510]
- ・ 4K 転送、編集システム

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20130228-1651.html>

【ご来場をお待ちしております】

ファインテックジャパン内 Display 2013

会場：東京ビッグサイト 東6ホール

日時：2013年4月10日(水)～12日(金)

出展製品：

